

平成 23 年 10 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は生産活動が一段と弱含み、雇用情勢も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いているものの、観光関連は引き続き好調に推移し、個人消費にも持ち直しの動きがみられる。

生産活動は、電子部品関連が一段と弱含み、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年を下回った。新車販売台数（乗用車・軽自動車）は前年のエコカー補助金制度の反動減による影響がなくなり、12 カ月ぶりに前年を上回った。投資関連では、公共工事は減少した一方、民間建築工事、住宅着工は増加した。観光入り込み客数は、九州新幹線全通効果により前年を上回った。

【生産活動】 … 一段と弱含み

電子部品関連は、一段と弱含んでいる。受注の動きは依然弱く、円高の影響や競争激化で先行き不透明感が強まっている。

9 月の**生コン生産（出荷量）**は、公共工事向け、民間工事向け出荷ともに前年を下回り、全体で前年比 13.3% 減と 2 カ月連続で前年を下回った。

9 月の**紙パルプ生産**は、2 カ月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いているものの、九州新幹線全通効果により土産品に動きがみられる。

8 月の**かつお節生産**は、3 カ月ぶりに前年を上回った。

【畜産関連】 … 弱含んでいる

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移している。一方で、子牛価格は宮崎など県外農家の子牛購入意欲が強く、前年を上回った。豚肉相場は出荷頭数の増加により、前年を下回っている。ブロイラー相場は前年を上回る水準で推移している。一方で、鶏卵相場は前年を下回っている。

【消費関連】 … 持ち直しの動き

8月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は飲食料品は増加したものの、衣料品が減少した。前年より日曜日が1日少なかったことや天候不順の影響もあり、全体では4.3%減と8カ月ぶりに前年を下回った。

9月の乗用車新車販売台数は、4.3%増となった。前年のエコカー補助金制度の反動減による影響がなくなり、12カ月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は1.1%増、小型車は7.2%増となった。また、軽自動車は7.4%減と12カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 … 好調

9月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、27.2%増と4カ月連続で前年を大幅に上回った。鹿児島地区、指宿地区ともに九州新幹線全通効果などにより前年を上回った。特に指宿地区は関西・山陽・福岡など新幹線沿線や関東からの入り込みが伸び、篤姫ブームに沸いた08年を上回った。また霧島地区も関西や中部、関東からの入り込みが増え、前年を上回った。種子島・屋久島地区は、団体客が減少し前年を下回った。9月の主要観光施設入場者数は、九州新幹線全通効果によりほとんどの施設で前年を上回った。

【投資関連】 … 一部で持ち直しの動き

9月の公共工事は、件数は前年を上回ったが、請負金額は前年を下回った。

8月の民間建築工事は、件数、床面積、工事費予定額いずれも前年を上回った。8月の新設住宅着工戸数は、分譲が前年を下回ったものの、持家、貸家が前年を上回り、全体で7.6%増と3カ月連続で前年を上回った。9月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2カ月連続で前年を下回った。

【貿易関連】 … 輸出は持ち直している

8月の**輸出額**は、タイヤ・チューブが前年を下回ったものの、半導体等電子部品が前年を大きく上回り、全体で81.2%増と7カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で33.8%増と5カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】 … 緩やかに改善

8月の**有効求人倍率**は、医療・福祉に加え、卸売・小売業や宿泊・飲食サービス業に採用を増やす動きもみられ、前月を0.02ポイント上回る**0.56倍**と緩やかに改善している。ただ、有効求職者数が高水準で推移するなど、雇用情勢は依然として厳しい。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 件数、負債総額ともに前年を下回った

9月の**企業倒産**は、件数が2件と前年同月（8件）を下回り、負債総額も55百万円と前年同月（23億58百万円）を下回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱鹿児島地域経済研究所（TEL 099-225-7491）